

時の窓

第110号

2005.9.26
全司法労働組合
青年協議会

CONTENTS
・第15回定期総会
の報告です!
・給与構造見直しに
ついて



青年協第15回定期総会 終了!

今年も楽しい青年活動を

九月三〜四日の二日間、全司法青年協は青年協第一五回定期総会を横浜市鶴見の横浜鶴見パールホテルで開催しました。全国からの代議員三一名を含む総勢六七名出席のもと、青年の諸要求、レク、組織などの多くの発言があり、二日間と短い期間でしたが、実りある討論ができました。

青年をとりまく情勢は？ 給与構造改革・憲法改悪！?

討議の始まりは情勢から。まずトツプバッターは大阪支部。「人事院勧告は青年にとっても打撃が大きい」として様々な問題点が出されました。①現在2級昇格は4年3月だが、1級と



あいさつをする藤田議長

2級の統合により現在の到達点が維持されるのか、②経過措置で昇給幅が1号俸抑制されることは青年にとってはマイナス、③1回目の特別昇給は5年で発令という実績がどうなるのか、査定昇給の公平運用の追及が必要、④一時金改善部分を値切りさせないとりくみなどを挙げ、裁判所における運用を落ち着きの良いものをさせていくことなどが重要で、青年でも重点にとりくむべきとの指摘がありました。全くそのとおりで、青年協でも政府・国会段階のとりくみはもとより、裁判所でのような運用をさせていくのか、最重点としてとりくみを強めます。中には「俺らにはあんま関係ない!？」と知っている青年も少なくないようです。学習にも力を入れていきましょう。

また、自らが護憲ライダーとして活躍している神戸支部代議員から「通行人に憲法改悪について少しでも知ってもらおうと週2回ほど街頭宣伝を行っている。最初はバカにされたが少しずつ理解が広まっていった」との発言も。

同じように全司法大運動署名でも、「街頭署名に青年も一緒になってとりくんだ。周りの組合員が通行人に説明

来賓の皆様方です



全司法女性対策部長 小池 千代美 様
国公青年協副議長 比護 直也 様
全法務青婦協事務局長 宮嶋 一也 様
全司法本部書記長 坊農 正章 様

している姿を見た採用間もない青年から『今職場で大変だと思っっていることを言えばいいんだ』との感想が寄せら

れた。足を止めてくれる人も多く、国民のリアクションも肌で感じる事ができ、有意義だった」（福岡）との報告もありました。青年自身が頑張ったからこそ、その喜びも大きかったのではないでしようか。引き続き各支部でのとりくみに期待します。

聞いてビックリ 劣悪！ 札幌・広島 の宿舎事情

「風呂・トイレ・炊事場が共同。壁が薄くてプライバシーが守られていない。廃墟同然。」（広島）、「冬は死ぬかと思うほど。トイレに行ったら凍りそう、お風呂に入っても暖まらない」（札幌）。こんな宿舎住みたいと思いませんか？事実、数人しか住んでいる人はおらず、それが原因で建て替えも進まないといった悪循環が続いています。低賃金で住居手当の額も少ない中、独身寮は必要不可欠な施設ですが、ここ数年厳しい国家財政を理由になかなか建て替えが実現できていません。

一方で「ますみ宿舎の建て替えが実現し、合同宿舎が新設されている。大きな



議長のお二人。福岡支部の田中代議員と愛知支部の氏川代議員。氏川さん、顔半分でごめんなさい(>_<)



発言する大阪支部の岩城代議員

成果。ますみ宿舎は夏になればキノコが生える、シャワーが壊れているなど劣悪な環境だった。そういった状況を写真に撮って最高裁交渉等の場で示したのが良かった。現実をつきつけるのが大切だ」（大阪）と貴重な発言をもらいました。

また、福岡支部からも「数年目に独身寮の建て替えが実現。改修前は広島・札幌と同じような状況だったが、今は快適で入居も抽選」との報告が。やっぱり入居だったならきれいなところがいいですね。劣悪な環境の宿舎に入っている青年の皆さん、頑張って建て替えを実現していきましょう！

異動・新採配置に不満あり！ その他にも書記官試験、OA 青年が置かれている状況は？

異動・新規採用者の配置については、長崎支部・静岡支部から調査官の配置や新規採用の配置で問題提起がありました。「全国異動職種のため、大都市圏や人気庁には異動しづらくそれ以外の庁に青年層が配置される、そのため年齢層に偏りがあり、経験の差から勤務の面でも大変」

（長崎）「採用間もない調査官で単身赴任が多い、採用がほとんど県外で、地元に近いところで採用させることが重要」（静岡）。青年協でも結婚や親の介護といった切実な異動要求を最重点にとりくんでおり、ここ数年かなりの異動要求が実現しています。今後も各支部と連携をとりながら実現を目指します。

その他にも、書記官試験・OA・宿日直について各支部のとりくみの報告と職場の実情が示されました。この一年間、要求の前進を一定勝ち取っています。青年の要求はまだ全てが改善された訳ではありません。国民へのサービスを充実させるためには私たちの労働条件を改善させることが必要不可欠です。引き続き頑張りましょう。

最重点課題である組織強化・ 拡大。各支部でも色んなこと、 やっています！

組織課題は言うまでもなく全司法全体の最重点課題です。今年も青年部を中心とした新採歓迎行事などが活発に行われています。初日の昼食会やオリエンテーション、休日を使ったハイキングやホテルでのバイキング等。中でも三重支部代議員から「青年部は休止中だが、新採全員と長期未加入が入り、組織率は9割。青年の拡大は組織の必須条件であり、青年部を再建したい」との力強い発言が！他の支部からも「同じシマの人が声をかけて一〇〇%加入。知っている人、同じ部署にいる人が声をかけるべき」（福井や札幌）との教訓も出されています。



発言する静岡支部の石脇代議員

組織率の減少や青年層自体の減少により、青年部をどう動かしていけばいいかわからないと悩む支部が少なくありません。役員になることが負担という声もありますが、役員が負担になる理由の一つとして、経験・知識不足が挙げられます。それを打開するためにも、各支部で「役員学習の手引き」を利用した学習会（福岡）、親支部役員を講師にしたセミナーの実施（三重）、一泊幹事会（大阪）など、様々なとりくみがなされています。また、これは役員でない青年も同様で「多くの青年は職場に関心がないわけではない」（三重）ということに確信を持ち、職場の青年が求めている情報は何かアンテナを張り、ニーズに合った学習会などを企画していきましょう。

こういった青年部の運営に関する問題を解決するための一つの手段としては、やはり経験豊かな人からアドバイスを受けることが大切です。「支部の青年対策が青年部執行委員会に参加し、アドバイスをもらっている。青年対策には青年が話しやすい人が入っている」（大阪）「親支部の執行委員会に青年部から一名



大会宣言を読み上げる
三重支部の岩佐代議員

派遣し、支部と青年部の架け橋とする」
（福岡）といった二つの方法が参考になるのではないだろうか。各支部でもどういったことができるのかという観点で、実情にあった体制を検討する必要がある。

**す、す、す、す、す！
年間四〇号の教宣発行！
みんなに好かれる教宣はこれだ！**

組織強化拡大の観点から言っても、情
宣活動の強化は大切です。函館支部では
「年間四〇号は教宣を出している。執行
部の活動報告を中心に掲載しているが、
部員のリレーコラムが好評であるリレー
コラムは次の人と題までを決めている」
とのこと。部員の顔がみんなに見える企
画が喜ばれているのではないだろうか。
また、「人事院勧告や書記官任用方法の
見直しに関する学習記事を掲載した。新
人歓特集号ではカラーで発行」（大阪）
や「教宣には写真を多用して、笑顔を伝
えている」（宮崎）などの発言も。教宣
活動は、青年部を職場に見えやすくする
ための最高の手段です。青年協も・・・
頑張ります！

**おもしろいレクやっています！
各支部のレクを紹介。
その経験を全司法青年友好祭
典に持ち寄ろう**

各支部では新人歓迎レク以外にも様々
なレク活動がとりくまれていきます。特に
中部地連管内を中心に支部同士の相互レ
クの参加が進んでおり、「愛知支部の芋
堀などに参加」（三重）、「石川支部・富
山支部と合同でスキーツアーを実施。人
が集まりやすいといったメリットと財政
活動や企画ではきつい部分もあった」（
福岡）という報告がありました。その
他にも「クリスマスパーティー・ボウリ
ングなど『みんなが楽しめるレク』をテー
マに実施した。クリスマスパーティーで
は宝探しやアームレスリング大会で盛り
上がった」（福岡）、「去年八年振りにク
リスマスパティーを開催。二月には卓
球大会をし、チームは血液型で分けた。
旅行会も企画している」（函館）、「花見
やキャンプを実施。新しい試みとしては
夏祭りのダンスコンテストに参加した」（
宮崎）と各支部で盛りだくさんのレク



懇親会の様子。
やっぱりこれが一番楽しそ
う！？

が行われています。

地連・地区協からは総会の一週間前
に行われた九州地連の「せいふう祭り」に
ついて「財政活動をかなり行い、収益を
あげた。宣伝も早期にやっていたが直前
でもまだ不十分ということで、実行委員
一人一人が一枚ずつビラを作成して配布
した。個性が出てよかった」（九州地連）
との報告があり、参加者からも「せいふ
う祭りでは他県の人と交流できて良かった。
青年は遊ぶのが好き。キャンプを予定し
ているが未加入者にも声をかけたい」（
鹿児島）との感想が寄せられました。

青年協でもこの二年間、二回にわたり
学習交流集会を実施し、全国の青年同士
が集まることの楽しさが参加者に実感し
てもらえたのではないかと考えています。
青年の活動は組織に不可欠であり、その
前提となる交流を中心としたレクを企画
し、青年の楽しさを知ってもらうことが
重要です。青年協としても、各支部で行
われているレクの経験を参
考にしなが、来年一〇月
に実施の「全司法青年友好
祭典」の成功に全力を注ぎ
ます。

各議案の採決結果

採決の結果、一号から四
号議案の全ての議案が満場
一致で可決されました。ま
た、新役員についても全員
が信任されました。

**青年協議長杯ボウリング
大会結果報告**

第一四回青年協議長杯ボウリング大
会は、団体戦・ハイスコア賞に福岡支部
が返り咲きました。ハイレベル賞には大
津支部が二年連続で優勝を飾りました。
個人戦賞品などは別途発送します。



採決の様子をパチリ！
各号とも満場一致で可決いただきました。

2004年度全司法青年協議会

執行部

議長	藤田洋志	(福岡)
事務局長	青柳元康	(東京地裁)
事務局次長	久賀京子	(東京地裁)
常任委員	伊藤裕子	(最高裁)
"	高橋敏志	(最高裁)
非常任委員	河内光二	(札幌)
"	石川 純	(福島)
"	六車耕平	(東京地裁)
"	中野康弘	(愛知)
"	大谷絢子	(大阪)
"	横山洋介	(広島)
"	藤川祐介	(徳島)
"	垂山周平	(福岡)

今年の人勤であなたの賃金はどうなるか！

8月15日に出された05年人事院勧告。皆さんの職場でもこれまで何度も勉強会や説明会が行われていると思いますが、「難しい!」「なんのことやらさっぱりわからん!」という声もまだまだ聞こえてきますし、もっと学習が必要という報告も多く寄せられています。そこで今回から数回に分けて今年的人事院勧告について、説明をしていこうというのが、この企画。

おっと、早速職場で話し合いが行われているみたいです。ちょっと様子を覗いてみましょう・・・

八月一五日付け国公労新聞を見ながら読むと一層分かりやすいはず!

Bくん この前配られた「国公労新聞」には俸給表が二つ付いていたけど、どうしてなんだ?

Aくん 今年は毎年実施されている「給与改定」だけでなく、「給与構造の改革」を勧告しているだろ?だから二つ付くのさ。

Bくん よくわからないんだけど...もうちょっと詳しく教えてくれよ。

Aくん じゃあ一つずつ説明しようか。

今年の給与改定について

Aくん まず『06年三月まで適用』と書いてあるのを見てごらん。

Bくん 改定率0.3%か。全員引き下げられてるね。

Aくん それと配偶者の扶養手当が月額五〇〇円引き下げられて、一三、五〇〇円から一三、〇〇〇円になるんだ。

Bくん 引き下げばかりじゃないか! Aくん しかも人勤のとおり給与法が改正されたら、今年の四月からの実施になるんだ。

Bくん 今年の四月はもう過ぎてるよ。 Aくん 今年の四月に遡及させるってこと。払いすぎた分は返してもらうという理屈だね。

Bくん いったん払っておきながらひどいなあ。それにそんなお金、

今ないよ。

Aくん 実際には一二月の一時金、いわゆるボーナスから差し引くんだ。一時金は期末手当と勤労手当とに分かれていますけど、勤労手当が〇.〇五月分改善されるんだ。で、今年は一二月の一時金が〇.〇五月分引き上がるから、もう段階で痛みを感じない人も多いかもしれない。

Bくん やり方がこすいなあ。でも公務員は民間の人よりももらっているから、本俸が減らされるのもしようがないな。

Aくん ところがそうでもないんだ。例えば人事院は勧告を出す際に民間の初任給を調査するんだけど、それでは大卒事務員で一九〇、七四四円、高卒事務員で一五六、九九四円となっているんだ。

Bくん ん、今の僕たちの初任給っていくらだったかな? Aくん 大卒(Ⅱ種)で一七〇、七〇〇円、高卒(Ⅲ種)で一三八、八〇〇円だよ。

Bくん えー!それじゃ二万円くらい公務員の方が低いじゃないか。 Aくん そうさ。しかも民間企業では昨年と比較して、初任給を増額した企業が大卒で一二.四%、高卒で一三.九%であるのに対し、減額した企業は大卒で一.八%、高卒で〇.三%しかないんだよ。今年の春闘でも賃上げを勝ち取っているし、最低賃金

だって全県でアップしているのに、初任給や青年層の俸給表も一律で引き下げているのは問題だと思わないかい?

Bくん 大問題だ。全然納得できないよ!あーあ、一時金が改善されるのが唯一の救いかな。

Aくん うーん、実はね。後でも言うけど給与構造改革では勤労手当の「成績反映」が強められるから、改善される。〇.〇五月分の内、〇.〇三月分は「優秀」以上の人に配分されるんだ。だから全員一律〇.〇五月分上がるんじゃないかと、「標準」は〇.〇二月分しか上がらないんだよ。

Bくん 〇.〇二月分ってほんとにちよつとしか上がらないね。全体で見れば結局また下がるのかあ。ポイントに納得できないな!

Aくん 「給与改定」だけでも不満はたくさん出ているんだよ。今度は『給与構造の改革』について、話をしようね。

それではまた、次号で!



教宣を読んで、内容をよく理解しよう!